

町のみんなで守る 子どもの安心

子どもの命と心を守るために、
いま、おとなに出来ること
CAPおとなワークショップ in オンライン

7月6日(土)10:00~11:30

* 講師 * CAPスペシャリスト(CAPセンター・JAPAN認定)NPO法人青梅こども未来

生きづらさなど苦しい状況を抱えた「子どもの声」を聴き、理解することのできる「おとな」が地域で繋がりあうことが、子育て家庭の孤立を防ぎ、全ての人々が日々を安心して暮らしていくための基礎となります。子育てに悩んでいる方も、子どもたちのために何かしたいと思っている方も、一緒にできることを考えてみませんか。

☆申込方法：6月30日(日)までに

川崎市教育委員会事務局のホームページ

(<https://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000164482.html>) から申込
入力していただいたメールアドレスに Zoom の
参加 URL をお送りします。

☆主催：川崎市教育委員会

☆申込用二次元コード



CAP プログラムとは？

C Child 子どもへの **A** Assault 暴力 **P** Prevention 防止・予防

人権意識・エンパワメント・コミュニティの3つを柱に子どもが、いじめ・虐待・体罰・誘拐・性暴力など様々な暴力から自分の心と体を守る予防教育プログラムです。

子どもが「大切な自分」を意識し、守るための知識とスキルを手に入れる「子どもワークショップ」とその「子どもワークショップ」の前に、必ず必要な、「学校・家庭・地域」の三者が一体となって、子ども達が安心して成長できる環境を整えるための「おとなワークショップ」をセットで行っています。

今回は、「おとなワークショップ」をできるだけ多くの方にお届けするために、オンライン（Zoom）型式で行います。

- 【講座内容】** ①CAPのご紹介 ②暴力ってなに？ ③CAPの大切な「3本柱」（休憩）
④子どもはなぜ暴力を受けやすいのか ⑤子どもの話を受け止める～傾聴～



★一つでもチェック☑がついた方はおすすめの講座です。

- たたいちゃダメって分かってるけどつい手が出ちゃう。
- 夫婦喧嘩見せただけでも暴力になるってどういうこと？
- え？いじめって「暴力」なの？
- 気づかないうちに子どもの心を傷つけてないか心配だな。
- 今どきの「人権」感覚、知っておいた方が良くかも…
- 気になる近所のお子さん、なんて声かけたらいいか悩むなあ。

こんな時だからこそ、困っている子どもたちの力になりたい！

講師：NPO 法人青梅子ども未来「この街で子育てしたい、ずっと暮らしたいと思える街づくり」をミッションに2002年に東京都の認証を受け、NPO 法人として活動しています。

主催：川崎市教育委員会事務局教育政策室人権・多文化共生教育担当

TEL 044-200-3758 FAX 044-200-3950

